

## 令和4年度千葉市あんしんケアセンター運営事業実績について

## 1 総合相談事業

【表1：総合相談事業】 ※（ ）は相談件数割合

年 度 項 目		年 度			対前年度比 増加率
		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
相談者実人数		16,061人	17,336人	20,075人	15.8%
相談者延人数		54,446人	61,695人	71,084人	15.2%
相談件数合計		85,693件	95,292件	114,384件	20.0%
総合相談内容別件数 【重複あり】	介護保険制度	38,759件 (45.2%)	46,361件 (48.7%)	56,483件 (49.4%)	21.8%
	認知症等	9,750件 (11.4%)	9,981件 (10.5%)	11,746件 (10.3%)	17.7%
	医療・保健	8,013件 (9.4%)	8,710件 (9.1%)	9,867件 (8.6%)	13.3%
	安否確認(見守り)	4,090件 (4.8%)	4,081件 (4.3%)	4,935件 (4.3%)	20.9%
	施設入所	3,986件 (4.7%)	4,296件 (4.5%)	5,376件 (4.7%)	25.1%
	ケアマネ支援	3,881件 (4.5%)	3,690件 (3.9%)	4,039件 (3.5%)	9.5%
	個人の悩み事	2,869件 (3.3%)	3,282件 (3.4%)	4,159件 (3.6%)	26.7%
	経済的問題	2,139件 (2.5%)	2,355件 (2.5%)	3,306件 (2.9%)	40.4%
	家族の問題	1,898件 (2.2%)	1,926件 (2.0%)	2,182件 (1.9%)	13.3%
	虐待(疑いを含む)	1,469件 (1.7%)	1,114件 (1.2%)	1,325件 (1.2%)	18.9%
	成年後見制度	1,538件 (1.8%)	1,302件 (1.4%)	1,392件 (1.2%)	6.9%
	保健福祉制度	1,322件 (1.5%)	1,667件 (1.7%)	2,153件 (1.9%)	29.2%
	通いの場 地域資源	1,316件 (1.5%)	1,592件 (1.7%)	1,932件 (1.7%)	21.4%
	住居・転居関係	1,169件 (1.4%)	1,669件 (1.8%)	1,810件 (1.6%)	8.4%
	エンディングサポート	143件 (0.2%)	230件 (0.2%)	260件 (0.2%)	13.0%
	日常生活自立支援事業	221件 (0.3%)	235件 (0.2%)	253件 (0.2%)	7.7%
その他	3,130件 (3.7%)	2,801件 (3.0%)	3,166件 (2.8%)	13.0%	
訪問延件数(再掲)		13,051件	12,858件	13,782件	7.2%

表1のとおり、相談者実人数は20,075人で、高齢者人口256,745人(令和5年3月31日現在)の7.8%である。

また、相談者延人数は71,084人と、令和3年度の61,695人と比べ9,389人増(対前年度比15.2%の増)である。

相談件数合計は114,384件と、令和3年度より19,092件増(対前年度比20.0%の増)であり、うち、高齢者の自宅を訪問して対応した延件数は、13,782件と、令和3年度の12,858件と比べ924件増(対前年度比7.2%増)である。

相談内容別では、「介護保険制度に関すること(56,483件)」が総合相談全体の49.4%を占め、続いて「認知症等に関すること(11,746件)」、「医療・保健に関すること(9,867件)」、「施設入所に関すること(5,376件)」となっている。

## 2 一般介護予防事業

【表2：一般介護予防事業実施状況(回数)】

項目	年度			増減率	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対元年度比	対前年度比
介護予防普及啓発事業	620回	884回	1,136回	1,475回 -23.0%	28.5%
地域介護予防活動支援事業	756回	1,227回	1,736回	1,709回 1.5%	41.5%

【表3：一般介護予防事業実施状況(人数)】

項目	年度			増減率	
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対元年度比	対前年度比
介護予防普及啓発事業	14,970人	17,581人	25,098人	34,956人 -28.2%	42.8%
地域介護予防活動支援事業	8,968人	14,725人	21,694人	29,877人 -27.4%	47.3%

表2、表3のとおり、介護予防普及啓発事業(認知症サポーター養成講座、講演会、ミニ講座、相談会等)の実績としては、令和4年度は開催回数1,136回、参加人数25,098人と、令和3年度と比べ、252回増(対前年度比28.5%増)、7,517人増(対前年度比42.8%増)である。

また、地域介護予防活動支援事業(ボランティア育成講座、体操教室・サークル・サロン活動支援等)の実績としては、令和4年度は開催回数1,736回、参加人数21,694人と、令和3年度と比べ、509回増(対前年度比41.5%増)、6,969人増(対前年度比47.3%増)である。

なお、両事業ともに、新型コロナウイルス流行前の令和元年度の水準には戻っていないが、各センターにおいて、新しい生活様式を踏まえた工夫(オンラインや人

数制限、開催場所の変更、内容変更等) や、アフターコロナを見据えた地域活動の継続・再開に努め、徐々に回復傾向となっている。

### 3 指定介護予防支援事業

【表4：介護予防支援プラン作成件数】

項目 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度比 増加率
センター作成プラン数	4,020件	4,349件	5,105件	17.4%
委託事業所作成プラン数	5,225件	4,851件	5,357件	10.4%
合計	9,245件	9,200件	10,462件	13.7%

表4のとおり、要支援1・2の方で、介護予防支援費に係るケアプラン（①介護予防給付サービスのみ、または②介護予防給付サービスかつ総合事業サービス〔一般介護予防事業を除く〕を利用する人に対して作成するケアプラン）の件数は、合計で令和4年度は10,462件となっており、令和3年度の9,200件と比べ、1,262件増（対前年度比13.7%増）である。

### 4 第1号介護予防支援事業（介護予防ケアマネジメント）

【表5：介護予防ケアマネジメントプラン作成件数】

項目 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度比 増加率
センター作成プラン数	3,668件	3,910件	4,733件	12.1%
委託事業所作成プラン数	4,007件	3,862件	4,305件	11.5%
合計	7,675件	7,772件	9,038件	16.3%

表5のとおり、「要支援1・2」の方及び基本チェックリストで該当者となった「事業対象者」の中で、総合事業のサービスのみを利用する人に対して作成した「介護予防ケアマネジメントプラン」の件数は、合計で令和4年度は9,038件となっており、令和3年度の7,772件と比べ、1,266件増（対前年度比16.3%増）である。

【表6：要支援認定者数、サービス受給者数】

項目 \ 年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度比 増加率
要支援1・2認定者数	12,109人	12,452人	12,694人	1.94%
介護予防給付サービス受給者数（※1）	3,543人	3,627人	3,613人	-0.39%
総合事業サービス受給者数（※2）	5,070人	4,981人	4,949人	-0.64%

※1・・・各年度9月分の「介護保険事業状況報告」等から計上

※2・・・本市で把握している介護保険システムから計上

表6は、令和4年度9月時点のサービス受給資格者である要支援1・2の認定者数と、介護予防給付サービスおよび総合事業サービスの受給者数を記載している。

なお、介護予防給付サービス受給者数と総合事業サービス受給者数は一部重複している。

## 5 地域ケア会議

【表7：地域ケア会議実施状況（機能別の分類）】

年 度 項 目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率	
	合計	合計	合計	対元年度比	対前年度比
個別課題の解決	95回	92回	129回	9.3%	40.2%
地域づくり・地域課題の発見・ネットワーク構築等	38回	102回	116回	-16.5%	13.7%
合 計	133回	194回	245回	-4.7%	26.3%

コロナ禍を踏まえ、感染対策を講じながら、個別課題の解決（個別事例の検討）、自立支援の強化、地域課題の発見・分析・解決、地域包括支援ネットワークの構築等を目的として、地域ケア会議を開催した。

個別課題の解決のための会議においては、個人情報取り扱いに十分留意したうえで、オンラインを有効に活用したほか、地域活動の再開による事例の把握や複合的な問題を抱える事案が増えたため、令和3年度と比べ、開催回数が37回増（対前年度比40.2%増）となっている。

## 6 地域包括支援センター職員向け会議・研修等について

【表8：令和4年度開催状況】

会議等名称	開催回数	内容
あんしんケアセンター 管理者会議（全体会議）	3回	各あんしんケアセンターの管理者を集め、情報共有や議案検討を行った。
あんしんケアセンター 運営会議（区単位の会議）	49回	各区の支援担当職員が、あんしんケアセンター管理者を集め、活動実績等の報告や課題・取組の情報交換や協議を行い、共通の課題抽出や解決に向けた検討を行った。
ヤングケアラー研修	1回	ヤングケアラーの早期発見と支援方法についての知識の習得及びスキル向上を目的とした研修を受講した。
行政対象暴力対策研修会	1回	不当要求等の行政対象暴力への基本的な対応要領を習得し、職員の対応力向上を目的とした研修を受講した。
千葉県地域包括支援 センター職員研修	初任者：1回 現任者：1回	センターの役割、業務内容、専門職との連携等について理解し、知識の習得及びスキル向上を目的とした研修を受講した。
地域包括支援センター 職員研修	基礎：1回 課題別：1回	センターの役割、業務内容、専門職との連携等について理解し、知識の習得及びスキル向上を目的とした研修を受講した。
千葉県チームオレンジ コーディネーター研修	1回	チームオレンジの立ち上げや運営支援を行うコーディネーターの研修を認知症地域支援推進員が受講した。
高齢者虐待防止対策研修	3回	高齢者虐待防止に関する知識の習得を目的とした研修を受講した。
地域ケア会議に係る 市町村研修会	1回	地域ケア会議の効果的な運営に関する研修を受講した。

表8のとおり、各種会議・研修を通じて、あんしんケアセンター職員の資質向上と平準化及び各関係機関との連携を図った。

なお、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、一部、オンライン形式での開催となった。